資料２－１

第６次広島県病院事業経営計画
（期間延長版）（素案）の概要について

1　経営計画の概要

（1）　計画期間

平成29年度から令和3年度の5年間
（現行計画（第6次広島県病院事業経営計画）を1年間延長）

（2）　延長理由

・次期計画策定に当たっては，県内各地域において行われる地域医療構想調整会議での議論を踏まえることとされているが，新型コロナウイルス感染症の影響により，当該会議における議論が進んでいない。

・計画策定の指針となる総務省が策定する新公立病院改革ガイドラインの改定が延期された。

（3）　計画の内容

・原則として，現行計画の内容を踏襲しつつ，現在の世の中の情勢や病院の課題等を踏まえた新たな取組に関する記載を追加し，目標指標についても一部見直しを行った。

（4）　次期経営計画の策定

・現行計画における実績や地域医療構想調整会議での議論，また，新公立病院改革ガイドラインの改定内容等を踏まえ，令和3年度中に策定する予定

２ 取組方針【広島病院】

（１） 医療機能の強化・患者満足度の向上

・ 高度専門医療における特色の強化を図り，効率的で質の高い高度急性期機能を発揮し，広島都市圏における基幹病院としての役割を果たす。

（２） 地域完結型医療への取組

・ 地域の医療機関との連携による役割分担を積極的に行うとともに，強みや特色の分かりやすいPRに努め，患者や地域に選ばれる病院を目指す。

（３） 業務改善・経営基盤の強化

・ 新型コロナウイルス感染症の影響などにより，非常に厳しい経営環境となることが予想されることから，費用の合理化や，救命救急センターや専門医療センターなどの強みや特色を活かし，引き続き経営基盤の強化に努める。

（４） 医療を担う人材の確保・育成

・ 基幹型臨床研修病院として，引き続き医師の育成に取り組むとともに，看護師などの医療従事者の認定・専門資格の取得を推進するなど，スタッフの養成に取り組む。

・ 実習受入や地域の医療従事者が参加する実務研修を継続し，院外の人材育成にも尽力し，県全体の医療水準の向上に貢献する。

２　取組方針【広島病院】（続き）

（５）　新型コロナウイルス感染症への対応<u>【新たな取組】</u>

・感染症指定医療機関や地域の医療機関との協力の下，新型コロナ患者の受入を行い，感染症協力医療機関としての役割を果たしていくとともに，院内感染による患者及び職員の二次感染を防止するため，徹底した感染防止策を講じる。

（６）　働き方改革<u>【新たな取組】</u>

・医師を含む職員のワークライフバランスの充実と患者サービスの向上のため，職員の<u>時間外勤務の縮減及び年次有給休暇の取得等に積極的に取り組む。</u>

３　取組方針【安芸津病院】

（１） 地域包括ケアシステムの質の向上への貢献

・在宅療養支援を充実するとともに，地域包括ケア病床を効果的に運用し，在宅復帰に向けたサービスを強化するなど，地域の医療ニーズに沿った形で，地域包括ケアシステムの更なる質の向上に貢献する。

（２） 地域の医療資源の維持

・地域住民が安心して生活していくため，引き続き二次救急輪番体制を維持していくとともに，地域で不足している小児科等の専門診療について，可能な限り，人員体制の確保と診療機能の維持に努める。

（３） 業務改善･経営基盤の強化

・医療の質の向上に向けたTQM活動などの業務改善の継続や，在宅医療や専門医療の提供により，患者や地域に選ばれる病院を目指す。

（４） 耐震化対応【新たな取組】

・安芸津病院耐震化対応専門部会での議論を継続するとともに，幅広く意見を聴く機会を設けるなど，地域の関係者と連携して，具体化に向けた構想を取りまとめる。

３　取組方針【安芸津病院】（続き）

（５）　働き方改革【新たな取組】

・医師を含む職員のライフワークバランスの充実と患者サービスの向上のため，職員の時間外勤務の縮減及び年次有給休暇の取得等に積極的に取り組む。

4　収支計画（全体）

（単位：人）

年度	R元	R2決算見込み	R3
入院延患者数	227,031	208,695	205,308
外来延患者数	330,427	297,526	296,496

（単位：百万円〔税込〕）

年度			R元	R2決算見込み	R3
病院事業収益	医業収益		23,998	23,380	23,085
		うち入院収益	16,609	16,049	15,765
		うち外来収益	6,691	6,655	6,635
	医業外収益		2,079	4,272	5,457
	特別利益		4	412	30
	合計		26,081	28,064	28,572
病院事業費用	医業費用		25,760	26,531	26,708
		うち給与費	12,994	13,441	13,388
		うち材料費	7,958	8,154	8,145
		うち経費	3,298	3,433	3,581
	医業外費用		571	522	461
	特別損失		26	422	55
	合計		26,357	27,475	27,224
経常損益			▲ 254	599	1,373
特別損益			▲ 22	▲ 10	▲ 25
収益的収支差引			▲ 276	589	1,348
資本的収入	企業債		623	1,045	2,050
	負担金等		860	1,214	858
	その他		3	28	28
	合計		1,486	2,287	2,936
資本的支出	建設改良費		659	1,389	2,100
	企業債償還金		2,447	2,498	2,473
	その他		193	126	122
	合計		3,299	4,014	4,694
資本的収支差引			▲ 1,813	▲ 1,727	▲ 1,758
単年度資金収支			▲ 1,068	▲ 138	643
年度末内部留保			1,976	1,838	2,775

（注）端数処理の関係で合計等が一致しない場合がある。

＜繰入金＞

（単位：百万円〔税込〕）

年度		R元	R2決算見込み	R3
一般会計繰入金　合計		2,614	5,124	6,040
	収益的収入繰入金　計	1,753	3,961	5,182
	資本的収入繰入金　計	860	1,163	858

（注）端数処理の関係で合計等が一致しない場合がある。

	R元	R2決算見込み	R3
経常収支比率	99.0%	102.2%	105.1%
医業収支比率	93.2%	88.1%	86.4%
給与費／医業収益	54.1%	57.5%	58.0%
材料費／医業収益	33.2%	34.9%	35.3%
病床稼働率	77.7%	71.7%	70.5%

（注）病床稼働率は，広島県病院事業の設置等に関する条例で規定されている病床数（798床）により算出したもの。

＜令和3年度収支計画の主な内訳＞

【延入院患者数】
・広島病院　178,968人（R元比：▲18,960人）
・安芸津病院　26,340人（R元比：▲2,763人）
【延外来患者数】
・広島病院　242,760人（R元比：▲24,686人）
・安芸津病院　53,736人（R元比：▲9,245人）
【経常損益】
・広島病院　1,637百万円（R元比：＋1,763百万円）
・安芸津病院　▲264百万円（R元比：▲135百万円）
【病床稼働率】
・広島病院　70.0％（R元比：▲7.3p）
・安芸津病院　73.6％（R元比：▲7.5p）

＜解説＞

・広島病院は，新型コロナの影響による患者の診療控えが継続し，また，新型コロナ対応のための病床確保により，延患者数の減少を見込んでいるが，空床補償などにより令和3年度の経常損益は黒字となる見込みである。
・安芸津病院も，新型コロナの影響による患者の診療控えが継続し，延患者数が減少することから，令和3年度においても，経常損益の赤字が継続する見込みである。

＜特記事項＞

・令和3年度当初予算において，広島病院におけるリニアック更新及び手術支援ロボット導入に係る予算を計上する予定。

５　目標指標【広島病院】

目標指標（旧）		R元実績
（1）　医療機能の強化		
Ⅰ　医療提供体制の強化		
救急	①救急車・ヘリ受入台数	6,049台
脳心臓	②脳心臓血管センター新規入院患者数	2,990人
成育	③NICU・GCU患者数	10,189人
	④緊急母体搬送受入件数	131件
	⑤生殖医療科採卵件数	282件

目標指標（新）		R3目標
（1）　医療機能の強化		
Ⅰ　医療提供体制の強化		
救急	①救急車・ヘリ受入台数	6,000台
脳心臓	②脳心臓血管センター新規入院患者数	2,990人
	【新】③PCI対象疾患に対するPCI実施件数	450件
	【新】④急性期リハビリテーション件数 ※脳血管疾患等リハビリテーション件数及び心大血管疾患リハビリテーション件数の合計	45,000件
成育	⑤NICU・GCU患者数	10,200人
	⑥緊急母体搬送受入件数	131件
	⑦生殖医療科採卵件数	300件
	【新】⑧生殖医療科遺伝カウンセリング件数	110件

５　目標指標【広島病院】

目標指標（旧）			R元実績
	がん	⑥がん患者数（入院）	5,456人
	がん	【削】⑦呼吸器ｾﾝﾀｰ新規入院患者数	1,678人
	がん	⑧消化器ｾﾝﾀｰ新規入院患者数	2,598人
	その他	⑨全身麻酔手術件数	4,663件
Ⅱ　医療の安全と質の向上			
	⑩転倒・転落発生率（レベル2以上）		0.00031%
Ⅲ　危機管理対応力の強化			
	【削】⑪DMAT研修等件数		19回

目標指標（新）			R3目標
	がん	⑨がん患者数（入院）	5,200人
	がん	【新】⑩がんゲノム検査件数	120件
	がん	⑪消化器ｾﾝﾀｰ新規入院患者数	2,500人
	その他	⑫全身麻酔手術件数	4,500件
	その他	【新】⑬クリニカルパス適用率	45.6%
Ⅱ　医療の安全と質の向上			
	⑭転倒・転落発生率（レベル2以上）		0.00043%
	【新】⑮入院期間Ⅱ超え割合		26.0%
	【新】⑯DPC係数（機能評価係数Ⅰ）		0.37480p
Ⅲ　危機管理対応力の強化			
	【新】⑰災害対応訓練参加者数		検討中

５　目標指標【広島病院】

目標指標（旧）	R元実績
Ⅳ　地域連携の強化	
⑫患者紹介率	93.5%
⑬逆紹介率	120.6%
（２）　人材育成機能の維持	
Ⅴ　医師の確保・育成	
【削】⑭指導医数	136名
Ⅵ　看護師等の確保・育成	
【削】⑮新人看護師離職率	8.3%
⑯院内研修への地域医療従事者の参加者数	567名

目標指標（新）	R3目標
Ⅳ　地域連携の強化	
⑱患者紹介率	93.0%
⑲逆紹介率	120.0%
⑳院内研修への地域医療従事者の参加者数	400人
【新】㉑地域への教育活動件数	280件
（２）　人材育成機能の維持	
Ⅴ　医師の確保・育成	
【新】㉒指導医講習会新規受講者数	7人
【新】㉓初期臨床研修医選考試験応募者数	38人
Ⅵ　看護師等の確保・育成	
【新】㉔看護師の定着率（定年退職を除く）	95.0%
【新】㉕認定・専門看護師数（新規）	1人
【新】㉖コメディカル部門の認定資格取得・専門的研修参加者数（新規） （放射線，検査，薬剤，栄養，リハビリ，ME）	60人

5　目標指標【広島病院】

目標指標（旧）	R元実績
Ⅶ　県内医療水準向上への貢献	
⑰医師・看護師等の講師派遣回数	289回
（3）　患者満足度の向上	
Ⅷ　患者満足度の向上	
【削】⑱患者アンケートの満足度（入院）	98.4%
【削】⑲患者アンケートの満足度（外来）	96.6%
【削】⑳患者アンケートの満足度（外来待ち時間）	66.3%
Ⅸ　業務改善	
【削】㉑TQM手法習得者数（累計）	450人
Ⅹ　広報の充実	
【削】㉒地域巡回講演会等の開催回数	9回
【削】㉓HP閲覧件数	17.5万件／月

目標指標（新）	R3目標
Ⅶ　県内医療水準向上への貢献	
㉗医師・看護師等の講師派遣回数	200人
（3）　患者満足度の向上	
Ⅷ　患者満足度の向上	
【新】㉘患者意見箱に投稿された意見に対して実効的な改善に取り組んだ件数	50件
【新】㉙患者アンケートの満足度（入院・外来）	97.5%
Ⅸ　業務改善	
【新】㉚TQM手法習得者数（新規）	100人
Ⅹ　広報の充実	
※広報の充実に関する新たな指標を検討中	検討中

５　目標指標【広島病院】

目標指標（旧）	R元実績
（4）　経営基盤の強化	
ＸⅠ　経営力の強化	
㉔新規入院患者数	16,825人
㉕病床稼働率（700床）	77.3%
ＸⅡ　増収対策	
㉖入院単価	78,977円
ＸⅢ　費用合理化対策	
㉗材料費/医業費用	34.1%

目標指標（新）	R3目標
（4）　経営基盤の強化	
ＸⅠ　経営力の強化	
㉜新規入院患者数	17,000人
㉝病床稼働率（700床）	70.0%
ＸⅡ　増収対策	
㉞入院単価	83,000円
※増収対策に関する新たな指標を検討中	検討中
ＸⅢ　費用合理化対策	
㊱材料費/医業収益	36.1%
【新】㊲後発医薬品効果額	検討中

６　目標指標【安芸津病院】

目標指標（旧）	R元実績
（１）　医療機能の強化	
Ⅰ　医療提供体制の強化	
①手術件数	278件
②内視鏡検査件数	1,698件
③救急搬送受入件数	406件
④健（検）診件数	3,254件
⑤訪問看護実施数　※1枠：30分	2,062枠
⑥地域包括ケア病床における在宅復帰率	84.9%
Ⅱ　医療の安全と質の向上	
【削】⑦医療安全・感染対策研修会の開催回数	12回

目標指標（新）	R3目標
（１）　医療機能の強化	
Ⅰ　医療提供体制の強化	
①手術件数	290件
②内視鏡検査件数	1,900件
③救急搬送受入件数	370件
【新】④専門外来受診患者数 （糖尿病，人工関節，骨粗鬆症，フットケア）	770人
⑤健（検）診件数	2,790件
⑥訪問看護実施数　※1枠：30分	2,100枠
⑦地域包括ケア病床における在宅復帰率	85.0%
Ⅱ　医療の安全と質の向上	
【新】⑧転倒・転落発生率（レベル2以上）	0.00020%
【新】⑨入退院支援加算件数	800件

６　目標指標【安芸津病院】

目標指標（旧）	R元実績
Ⅲ　危機管理対応力の強化	
【削】⑧感染症に関する地域医療機関対象研修会の開催回数	5回
Ⅳ　地域連携の強化	
⑨介護支援連携指導料加算件数	306件
【削】⑩ケアマネ集いの会の開催回数	9回
【削】⑪歯科連携ミールラウンド回数	1回
（2）　人材育成機能の維持	
Ⅴ　医師の確保・育成	
⑫初期臨床研修　地域医療研修の受入人数	8人
Ⅵ　看護師等の確保・育成	
【削】⑬地域の医療・介護関係者向けの研修会の開催回数	10回
Ⅶ　県内医療水準向上への貢献	
【削】⑭地域開放型研修会の開催回数	10回

目標指標（新）	R3目標
Ⅲ　危機管理対応力の強化	
【新】⑩感染症に関する研修参加者数	120人
Ⅳ　地域連携の強化	
⑪介護支援連携指導料加算件数	200件
【新】⑫患者紹介率	23.0%
【新】⑬逆紹介率	30.0%
（2）　人材育成機能の維持	
Ⅴ　医師の確保・育成	
⑭初期臨床研修　地域医療研修の受入人数	8人
Ⅵ　看護師等の確保・育成	
【新】⑮認定・専門看護師数（新規）	1人
【新】⑯コメディカル部門の認定資格取得・専門的研修参加者数（新規）（放射線，検査，薬剤，栄養，リハビリ）	1人
Ⅶ　県内医療水準向上への貢献	
【新】⑰地域開放型研修会の参加者数	30人

６　目標指標【安芸津病院】

目標指標（旧）	R元実績
（3）　患者満足度の向上	
Ⅷ　患者満足度の向上	
⑮患者アンケートの満足度（入院）	97.4%
【削】⑯患者アンケートの満足度（外来）	96.5%
【削】⑰医療相談件数	3,977件
Ⅸ　業務改善	
【削】⑱TQM手法習得者数（累計）	88人
Ⅹ　広報の充実	
【削】⑲出前講座の開催回数	33回
（4）　経営基盤の強化	
ⅩⅠ　経営力の強化	
【削】⑳１日平均入院患者数	79.5人
ⅩⅡ　増収対策	
㉑地域包括ケア病床稼働率（29床）	89.9%
ⅩⅢ　費用合理化対策	
【削】㉒後発医薬品使用数量割合	91.0%

目標指標（新）	R3目標
（3）　患者満足度の向上	
Ⅷ　患者満足度の向上	
⑱患者アンケートの満足度（入院）	98.0%
【新】⑲電話再診件数	250件
Ⅸ　業務改善	
【新】⑳TQM手法習得者数（新規）	20人
Ⅹ　広報の充実	
【新】㉑HP閲覧件数	16,500件／年
（4）　経営基盤の強化	
ⅩⅠ　経営力の強化	
【新】㉒病床稼働率（98床）	73.6%
ⅩⅡ　増収対策	
㉓地域包括ケア病床稼働率（29床）	98.0%
ⅩⅢ　費用合理化対策	
【新】㉔材料費／医業収益	22.8%